くにたち

今回の特集では，「鉄道の世界を数値計算で描く」をテーマに，鉄道技術のさまざまな研究事例を紹介しました。各記事を読み比べると，走行時に生じる現象の再現，特殊環境や新しい構造における列車走行の評価，部品の内部状態の可視化，設備の状態変化の予測，対策効果の検証など，数値計算が担う役割の広さにあらためて気づかされます。

これらの研究は一見すると異なりますが，いずれも実際に試験することが難しい条件や，直接見ることのできない現象を対象としています。数値計算によってそうした課題にどのようにアプローチできるのかを紹介し，その可能性や魅力をお伝えしたいとの思いから，本特集を企画しました。

このように数値計算は，現象を「再現する」「評価する」「可視化する」「予測する」「試す」といった多様な役割を担い，鉄道技術の発展を支える重要な基盤となっています。本特集が，普段は目にすることの少ない数値計算の世界と，それによって支えられる鉄道技術への関心を深めるきっかけとなれば幸いです。（F.U.）

次号予告

2026年11・12月号（Vol.83 No.6）

特集 鉄道を「診る」技術

＊タイトルは変更する場合があります。

RRR
ご注文は（一財）研友社へ
TEL: 042-572-7157
FAX: 042-572-7190
https://www.kenf.jp/

鉄道総合専門誌
JR gazette JRガゼット
定価750円・送料88円（ともに消費税込み）
年間購読料9,000円（消費税込み・送料サービス）
鉄道事業各社の業務運営に供する

■ 10月号主要目次 ■

特集：車両検修の信頼性・効率性の向上

連載等
●COMMENTARY
令和８年版「国土交通白書」の概要①
●鉄道基礎講座
●旅行業とモビリティ
●鉄道の未来を創る研究開発

発行所
㈱交通新聞社
〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台2-3-11

図書のご注文は、
TEL 03(6831)6622
FAX 03(6831)6624

鉄道総研イベント情報

2026年 10月21日(水)
第39回 鉄道総研講演会
激甚化する自然災害に対する鉄道の強靭化
有楽町朝日ホール

2026年 11月13日(金)
第384回 鉄道総研月例発表会
特別セミナー 鉄道におけるAI活用の進展と課題
―安全・安定運行への活用に向けて―
日本工業倶楽部会館

2026年 12月16日(水)
第385回 鉄道総研月例発表会
人間科学に関する最近の研究開発
日本工業倶楽部会館

※詳細は鉄道総研ウェブサイトで順次お知らせします。